

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		・人数や身体、情緒面を見て適切かつ有効に使用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			・ミーティング時に意見交換がされている、もう少ししっかりと時間が取れるといいなと感じる。(日々のミーティング)
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	6	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・月のミーティングでの勉強会、外部への研修参加をしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・発達の状況を更新しながら、日々アセスメントして得た情報の活用をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			・アセスメントシートを用いて可視化。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・時期ごとに経験を生かしながら、変化を作るようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		・個々人に応じて設定しており、期間での課題に個人差があると思う。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・個人の発達課題と社会性や人間性を育むための課題をふまえている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・打合せ(ミーティング)の時間の確保が難しい日があるが、前日には全スタッフへ送迎・活動内容の提示を行うようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・送迎後に報告等の時間を設定している。
17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	5				
関係機 関や保 護者との 連携 関係機 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が 参画しているか	5			・児発管と担当スタッフで参加している。 ・児発管に加えて、担当スタッフも参加し、状況の共有がされてい る	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎 時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っ ているか	5				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1			
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こど も園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と 相互理解に努めているか	5				・見学の他、引継ぎの日を設定している。 ・園からの情報を頂き、その上での支援をしている。利用が続いて いる場合は、見学に行っている。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学 部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解 を図っているか	5				
	25	他の児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	5				
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか	2	2	1		・地域の公園でのやりとりや、施設への外出行事など機会がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加してい るか		3	2		個人での参加が未だなため、参加を検討している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達の状況や課題について共通理解を持っ ているか	5				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ ているか	3	2			・日々のミーティングから必要事項をまとめて、保護者に求めるこ とを伝えている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	5				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援している か		5			・コロナ禍で開催が困難であった、今後開催を検討中。 ・コロナ等により実施が難しい状況が続いているが、面談時にニー ズの把握を行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦 情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発 信しているか	5				
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5				

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	1	・コロナ渦で難しいところがある、挨拶をする等のやり取りは見られている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		・てんかん発作がある利用者には、マニュアルを持参して移動している。その他提示している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・活動に避難訓練を入れたり、非常食をおやつとしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		・保護者と十分に話し合い計画書へ記載し、拘束をしないよう日々スタッフと検討し、しなくてもよい対策を取っている。 ・できるだけ身体拘束をせずに済む方法を話し合うようにしている。実践もした上でやむを得ない状況等を随時保護者へ伝えている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2		

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。